

病虫害発生予察情報

5 月月報

平成 22 年 6 月 16 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2010 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	25.1	3.4	13.2	1.0	19.0	2.1	1.5	5	83.5	156
中旬	22.2	0.1	12.9	-0.2	17.2	-0.3	59.0	120	61.1	125
下旬	22.7	-1.0	13.7	-0.8	18.1	-0.9	67.0	186	50.9	79
平均	23.3	0.8	13.3	0.0	18.1	0.3				
合計							127.5	109	195.5	117

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬はかなり高く、中・下旬は低かった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は平年並みで、下旬は多かった。

日照時間：上旬はかなり多く、中旬は平年並みで、下旬は少なかった。

< 天候概況 >

上旬：移動性高気圧に覆われる日が多く概ね晴れたが、7日は低気圧からのびる寒冷前線が通過して雨が降った。

中旬：中頃は高気圧に覆われて晴れたが、11日明け方から12日昼頃にかけては伊豆諸島を通過した低気圧の影響で雨となり、19日昼前から20日にかけては東シナ海から関東の南にのびる前線の影響で雨となった。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため数日の周期で変化した。23日から24日にかけては関東の南岸を通過した低気圧の影響でまとまった雨になった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：半促成トマトの生育や収穫始めは遅れ傾向にあり、果実の玉揃いや肥大もやや不良であった。露地のナス、キュウリ、ピーマンなどの果菜類は1週間程度生育が遅れており、一部の地域では苗の生育遅れによる定植の遅れがみられた。スイートコーンやエダマメも7～10日程度生育が遅れており、特に早まきで遅れが目立っている。

葉根菜類：施設・露地のコマツナ、ホウレンソウは概ね順調である。キャベツは全体として7～10日程度、生育が遅れている。タマネギは肥大が遅れ、べと病の発生が多い傾向である。

いも類：ジャガイモの生育は概ね順調である。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ・ブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。

カキ：平核無、東京紅、次郎では平年よりもやや遅めの開花始・盛であった（+2.8～4.3 日）。松本早生では概ね平年並みの開花始・盛であった。

平核無：開花始 5 月 19 日（+4.3 日），開花盛 5 月 22 日（+4.0 日）

東京紅：開花始 5 月 23 日（+3.6 日），開花盛 5 月 25 日（+2.6 日）

次郎：開花始 5 月 24 日（+2.8 日），開花盛 5 月 27 日（+2.8 日）

松本早生：開花始 5 月 26 日（+1.4 日），開花盛 5 月 28 日（+1.0 日）

ブドウ：発芽後の気温が低く推移したため、開花期が 1 週間から 10 日遅れている。

(3) 茶樹

摘採期は、例年に比べて 4～5 日遅かった。4 月下旬の遅霜の影響により収量はやや少なかった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

イネミズゾウムシ < 少 > 育苗時の発生は少なかった。

(2) 果樹の病虫害

ナシ

赤星病 < 並 > 発生は平年並であった。

黒星病 < 並 > 発生は平年並であった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

カメムシ類 < やや多 > 予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は、平年に比べやや多から多であった。ナシ園飛来は確認していない。

ハマキムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。

キウイフルーツ

キウイヒメヨコバイ < 少 > 発生は少なかった。

(3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ < やや少 > 発生はやや少なかった。

チャノコカクモンハマキ < 並 > 発生は平年並であった。

チャハマキ < やや少 > 発生はやや少なかった。

チャノホソガ < やや少 > 発生はやや少なかった。

(4) 野菜の病虫害

ジャガイモ

疫病 < 少 > 発生は少なかった。

ニジュウヤホシテントウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トマト（施設・半促成）		
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 少 >	一部で多く発生したが、 全体的には少なかった。
ネギ		
さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
タマネギ		
べと病	< 多 >	発生は多かった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< 並 >	発生は平年並であった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。

アブラムシ類 野菜共通の病虫害	< 並 >	発生は平年並であった。
ネキリムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 花きの病虫害

キク		
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キクスイカミキリ	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通の病虫害		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。

(6) 植木の病虫害

ツバキ・サザンカ		
チャドクガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ケヤキ		
ケヤキヒゲマダラアブラムシ (ケヤキ)	< 少 >	発生は極めて少なかった。

(7) 島しょの病虫害

- 新 島：アシタバでクワゴマダラヒトリの発生が多かった。
- 八丈島：全体としてクワゴマダラヒトリの発生が多かった。
- 切葉類では、レザーファン・ルスカスでスリップスの発生が多く、ロベで炭疽病、褐紋病の発生が多かった。
- 野菜類では、全般にウリハムシの発生が多く、アシタバでエダシャク類及びヨコバイの発生が多かった。
- その他の地域では多発生の病虫害は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月11日	6月14日	0	0
大田市場	5月11日	6月14日	0	0
板橋市場	5月11日	6月14日	0	0
淀橋市場	5月11日	6月14日	0	0
北足立青果市場	5月11日	6月14日	0	0
小平青果市場	5月6日	6月7日	0	0
八王子北野市場	5月6日	6月7日	0	0
昭島市場	5月6日	6月7日	0	0
国立市場	5月6日	6月7日	0	0
東久留米市場	5月6日	6月7日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。